



第2章

丸亀市の子どもと 家庭を取り巻く 状況



第2章 丸亀市の子どもと家庭を取り巻く状況

1. 人口・世帯の状況

(1) 人口の推移

国勢調査をもとに推計した本市の平成25年10月1日現在の人口は110,495人で、平成2年以降増加傾向にあります。年齢3区分別にみると、年少人口が大幅減少、逆に老年人口が大幅増加となっており、少子高齢化が進行しています。また、生産年齢人口は平成12年をピークとして、平成17年以降は減少が続いています。

■総人口及び年齢3区分別人口の推移

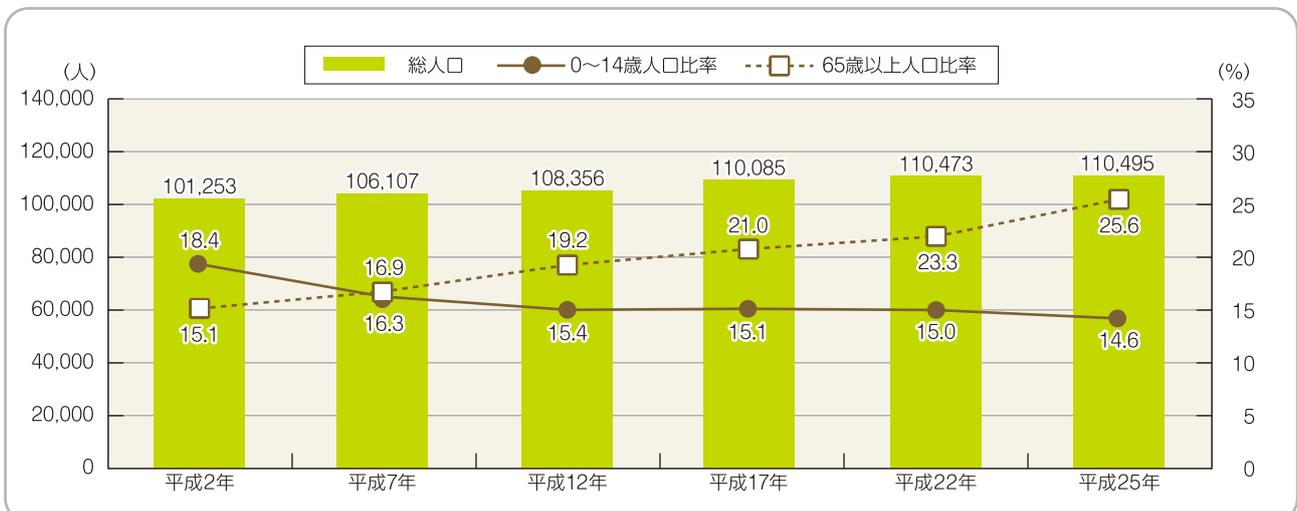
(単位:人、%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成25年
総人口	101,253	106,107	108,356	110,085	110,473	110,495
年少人口 (0~14歳)	18,572	17,339	16,689	16,632	16,221	15,851
総人口比	18.4	16.3	15.4	15.1	15.0	14.6
生産年齢人口 (15~64歳)	67,240	70,809	70,901	70,258	66,930	64,901
総人口比	66.5	66.7	65.4	63.9	61.7	59.8
老年人口 (65歳以上)	15,303	17,944	20,760	23,082	25,323	27,744
総人口比	15.1	16.9	19.2	21.0	23.3	25.6
年齢不詳	138	15	6	113	1,999	1,999

資料：平成2年～平成22年は国勢調査、平成25年は推計人口（各年10月1日）

注記：推計人口とは、国勢調査を基礎とし、出生・死亡者数、転入・転出者数を加減して求めた人口
総人口比は、年齢不詳を除いて算出

(単位:人、%)



(2) 子どもの人口の推移

総人口は微増傾向にあるのに対して、本市の児童人口は減少が続いており、平成2年の23,777人から平成25年には19,224人と4,553人の減少となっています。

児童人口の割合は、平成12年に20%を割り込み、平成25年では17.7%と、平成2年から5.8%減少しています。

■子どもの人口の推移

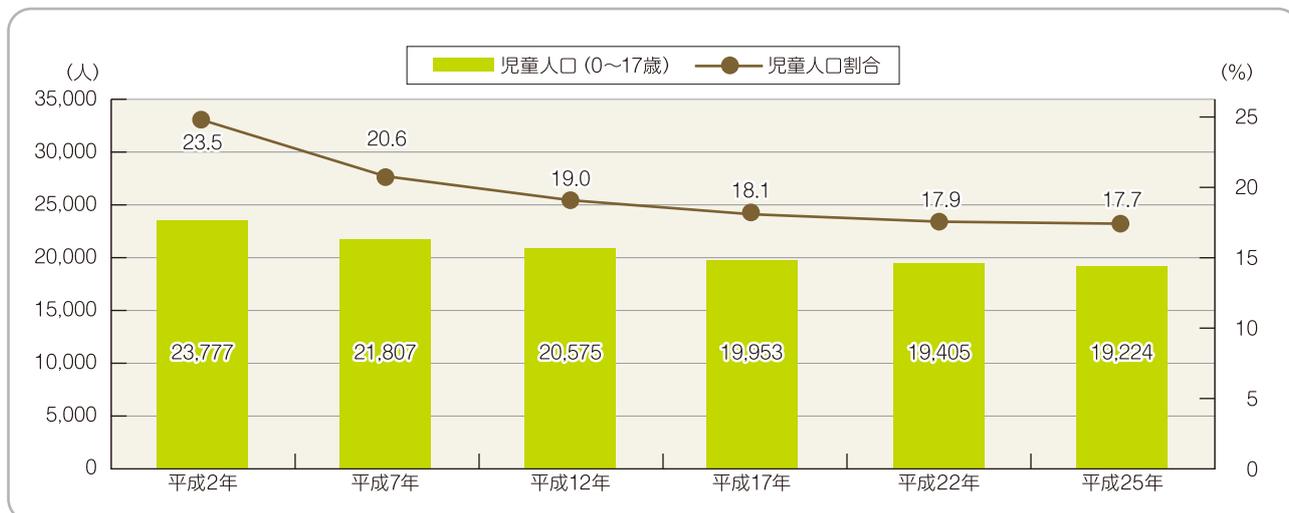
(単位：人、%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成25年
総人口	101,253	106,107	108,356	110,085	110,473	110,495
児童人口(0~17歳)	23,777	21,807	20,575	19,953	19,405	19,224
児童人口割合	23.5	20.6	19.0	18.1	17.9	17.7
0~2歳	2,909	3,100	3,344	3,275	3,046	3,060
3~5歳	3,268	3,102	3,353	3,492	3,055	3,042
6~11歳(小学生)	7,816	7,019	6,341	6,736	6,720	6,342
12~14歳(中学生)	4,579	4,118	3,651	3,129	3,400	3,407
15~17歳	5,205	4,468	3,886	3,321	3,184	3,373

資料：平成2年~平成22年は国勢調査、平成25年は推計人口(各年10月1日)

注記：推計人口とは、国勢調査を基礎とし、出生・死亡者数、転入・転出者数を加減して求めた人口
児童人口割合は、年齢不詳を除いて算出

(単位：人、%)





(3) 世帯数の推移

本市の世帯数は、平成2年の31,766世帯から平成22年は42,895世帯と増加を続けています。世帯類型別にみると、「単独世帯」「夫婦のみの世帯」が大幅に増加しており、老年人口の急激な増加を加味すると、「独居老人」「高齢夫婦のみ」の世帯が増えていることがうかがえます。また、平均世帯人員は減少を続け、平成22年には2.50人となっており、核家族化の進行が顕著となっています。

■世帯数及び平均世帯人員の推移

(単位：世帯、%、人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
世帯数	31,776	35,546	38,140	40,501	42,895
単独世帯	5,379	7,273	8,358	9,895	12,217
構成比	16.9	20.5	21.9	24.4	28.5
夫婦のみの世帯	5,870	6,973	8,160	8,837	9,149
構成比	18.5	19.6	21.4	21.8	21.3
夫婦と子ども世帯	11,276	12,071	12,371	12,577	12,420
構成比	35.5	34.0	32.4	31.1	29.0
その他世帯	9,241	9,229	9,251	9,192	9,109
構成比	29.1	26.0	24.3	22.7	21.2
平均世帯人員	3.37	2.99	2.84	2.63	2.50

資料：国勢調査（各年10月1日）

注記：その他世帯には、世帯類型不詳を含む

世帯数は増加傾向にあります。しかし、「6歳未満及び18歳未満の子どもがいる世帯数」は減少しており、本市の平成22年の「6歳未満の子どもがいる世帯数」は4,634世帯、「18歳未満の子どもがいる世帯数」は11,101世帯となっています。また、「18歳未満の子どもがいる世帯数」のうち、祖父母などのその他の世帯員がいない母親又は父親と子どものみの「ひとり親世帯」を合わせると1,331世帯で、18歳未満の子どもがいる世帯数の約12.0%を占めています。

■子どもがいる世帯数

(単位：世帯、%)

	丸亀市		(参考)香川県	
	平成17年	平成22年	平成17年	平成22年
世帯数	40,501	42,895	375,634	389,652
6歳未満の子どもがいる世帯数	5,050	4,634	40,884	37,226
世帯数に対する比率	12.5	10.8	10.9	9.6
18歳未満の子どもがいる世帯数	11,446	11,101	97,586	91,535
世帯数に対する比率	28.3	25.9	26.0	23.5
母親と子どもの核家族世帯	1,114	1,193	8,635	9,084
18歳未満の子どもがいる世帯数に対する比率	9.7	10.7	8.8	9.9
父親と子どもの核家族世帯	118	138	934	917
18歳未満の子どもがいる世帯数に対する比率	1.0	1.2	1.0	1.0

資料：国勢調査（各年10月1日）

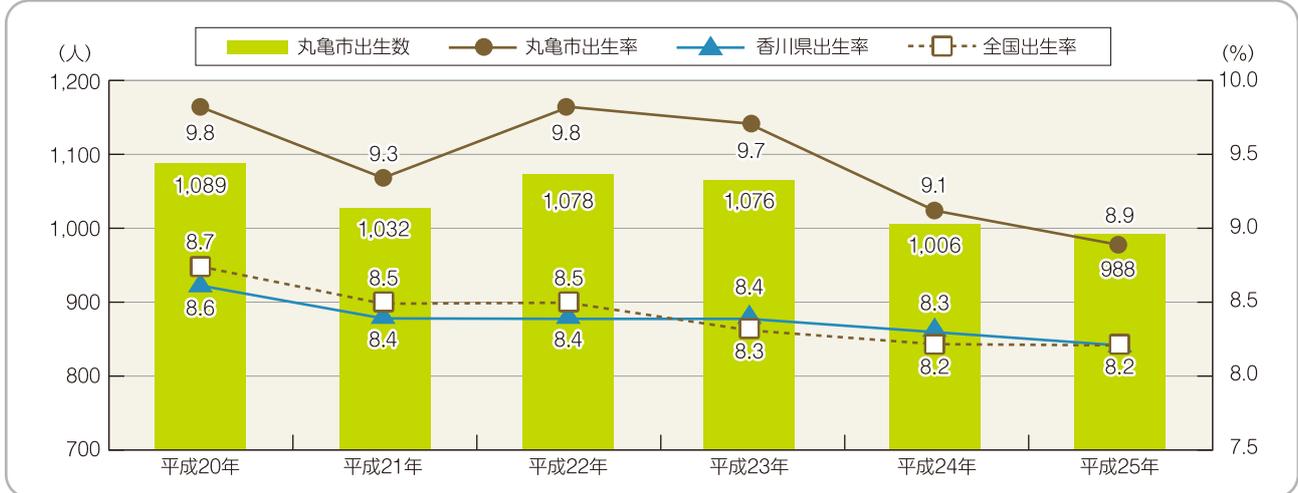
2. 少子化の状況

(1) 出生数・出生率の推移

本市の出生数及び人口千対出生率（人口千人当たりの出生数）は、平成22年には9.8人でしたが、以後減少傾向が続いており、一層、少子化が進んでいることがわかります。なお、本市の人口千対出生率は、香川県及び全国を上回っています。

■出生数・出生率（人口千人当たりの出生数）の推移

(単位：人)



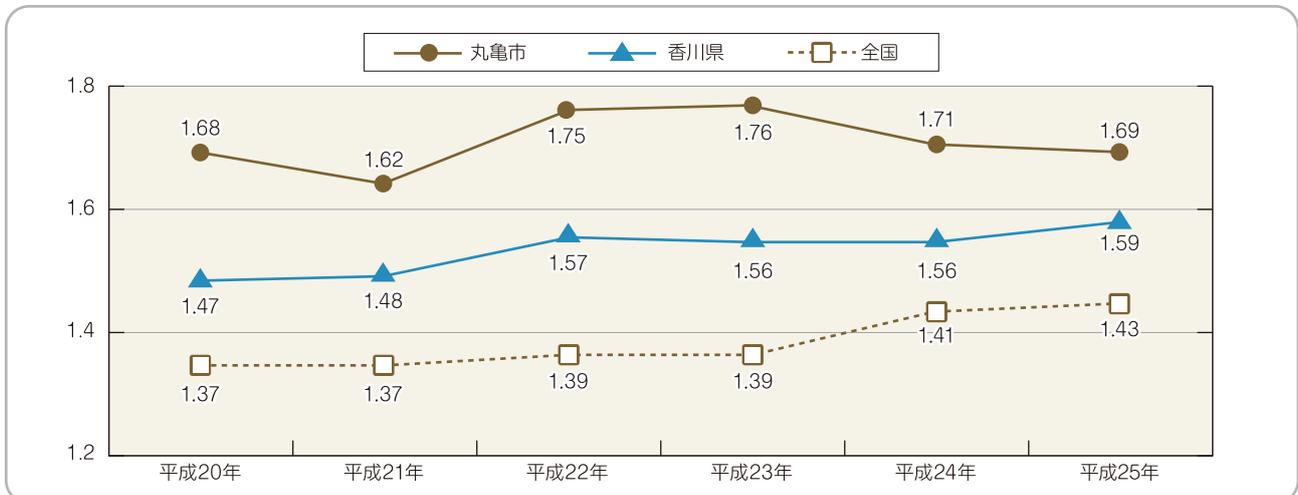
資料：香川県及び全国は「人口動態調査」（厚生労働省）、丸亀市は市調べ

(2) 合計特殊出生率の推移

本市の合計特殊出生率（女性が一生の間に生む子どもの数）は、近年では、平成23年の1.76をピークに減少傾向にあり、平成25年現在1.69となっています。

香川県や全国と比較すると数値は大きく上回っていますが、現在の人口を維持できる2.08をはるかに割り込んでいます。

■合計特殊出生率の推移



資料：香川県及び全国は「人口動態調査」（厚生労働省）

丸亀市は、母親の年齢5歳階級別出生数（「人口動態調査」厚生労働省）と女性の年齢5歳階級別推計人口（香川県人口移動調査）から算出



(3) 婚姻状況等

本市の婚姻状況は、婚姻件数及び婚姻率ともに増減を繰り返しながらも、人口千対婚姻率（人口千人当たりの婚姻数）では平成20年の5.5件から平成25年の5.2件へと減少しています。人口千対婚姻率については香川県を上回っていますが、全国と比較すると若干下回っています。

離婚状況は、離婚件数及び離婚率ともに増減を繰り返しながらも、人口千対離婚率（人口千人当たりの離婚数）では平成20年の2.32件から平成25年の1.99件へと減少しています。また、人口千対離婚率については、香川県や全国の数値を上回っています。

■婚姻・離婚件数及び婚姻・離婚率の推移

(単位：件)

		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
婚姻	婚姻件数	608	605	575	576	568	570	
	婚姻率 (人口千対)	5.5	5.5	5.2	5.2	5.1	5.2	
	参考	香川県	5.3	5.2	5.0	5.0	4.9	4.9
		全国	5.8	5.6	5.5	5.2	5.3	5.3
離婚	離婚件数	257	252	264	219	247	220	
	離婚率 (人口千対)	2.32	2.28	2.39	1.98	2.23	1.99	
	参考	香川県	1.94	1.98	1.95	1.79	1.92	1.81
		全国	1.99	2.01	1.99	1.87	1.87	1.84

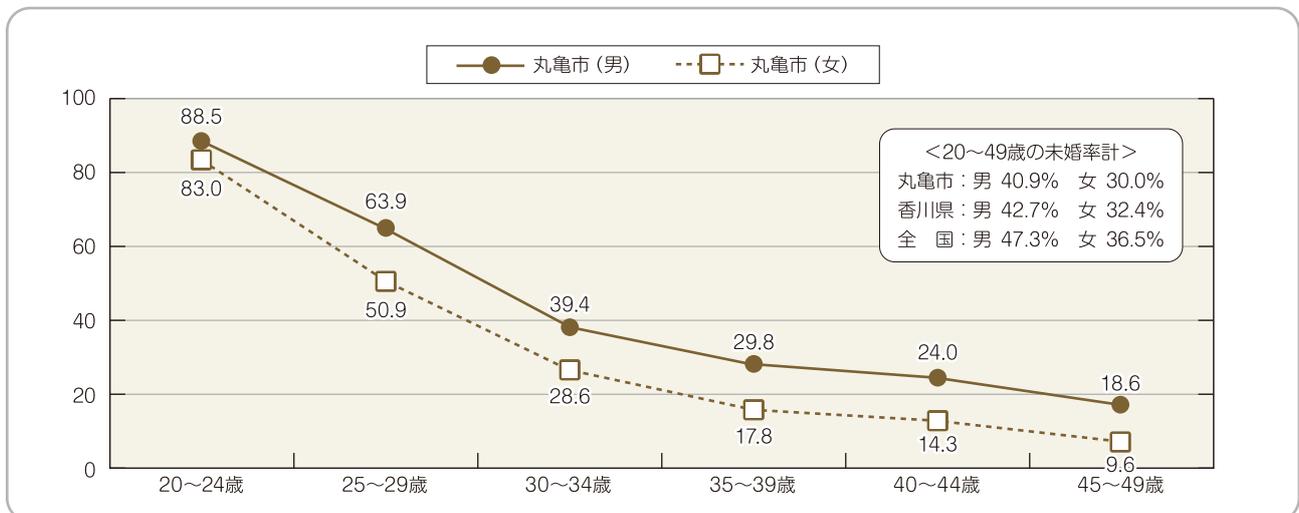
資料：人口動態調査（厚生労働省）、香川県保健統計年報

平成24年、平成25年については、人口動態調査による婚姻件数及び離婚件数と国勢調査を基にした推計人口から算出

平成22年の年齢別未婚率をみると、30歳代前半では、男性の39.4%、女性の28.6%が、30歳代後半では、男性の29.8%、女性の17.8%が未婚となっています。20～49歳合計の未婚率は、香川県や全国を下回るものの、男性の約4割、女性の約3割が未婚となっています。

■年齢別未婚率

(単位：%)



資料：国勢調査（平成22年10月1日）

3. 女性の就労状況

(1) 就業人口の推移

本市の就業人口は、平成12年以降減少傾向となっていますが、就業人口全体に占める女性の割合は、微増傾向となっています。

■男女別就業人口の推移

(単位：人、%)

	平成12年		平成17年		平成22年	
	就業者数	割合	就業者数	割合	就業者数	割合
就業人口	53,981	100.0	53,406	100.0	50,981	100.0
男性	30,829	57.1	30,393	56.9	28,569	56.0
女性	23,152	42.9	23,013	43.1	22,412	44.0

資料：国勢調査（各年10月1日）

平成22年の就業形態をみると、就業者総数に対する「正規の職員・従業者」の割合は、男性では67.8%を占める一方、女性では41.4%にとどまり、「パート・アルバイト」が40.6%となっています。

■男女別就業形態

(単位：人、%)

	丸亀市				参考	
	就業者総数		就業者総数に対する割合※1		香川県 (女性就業者の割合)※1	全国 (女性就業者の割合)※1
	男性	女性	男性	女性		
就業者総数 (従業形態不詳を含む)	28,569	22,412				
正規の職員・従業員	19,198	9,173	67.8	41.4	38.3	41.2
派遣社員	511	528	1.8	2.4	3.6	2.8
パート・アルバイト	2,620	8,989	9.3	40.6	42.4	38.6
役員	2,012	723	7.1	3.3	3.0	3.6
雇用主	3,645	1,114	12.9	5.0	4.8	4.9
家族従業者	321	1,488	1.1	6.7	7.4	8.3
家庭内職者	9	117	0.0	0.5	0.4	0.5

資料：国勢調査（平成22年10月1日）

※1：就業形態不詳を除いて割合を算出

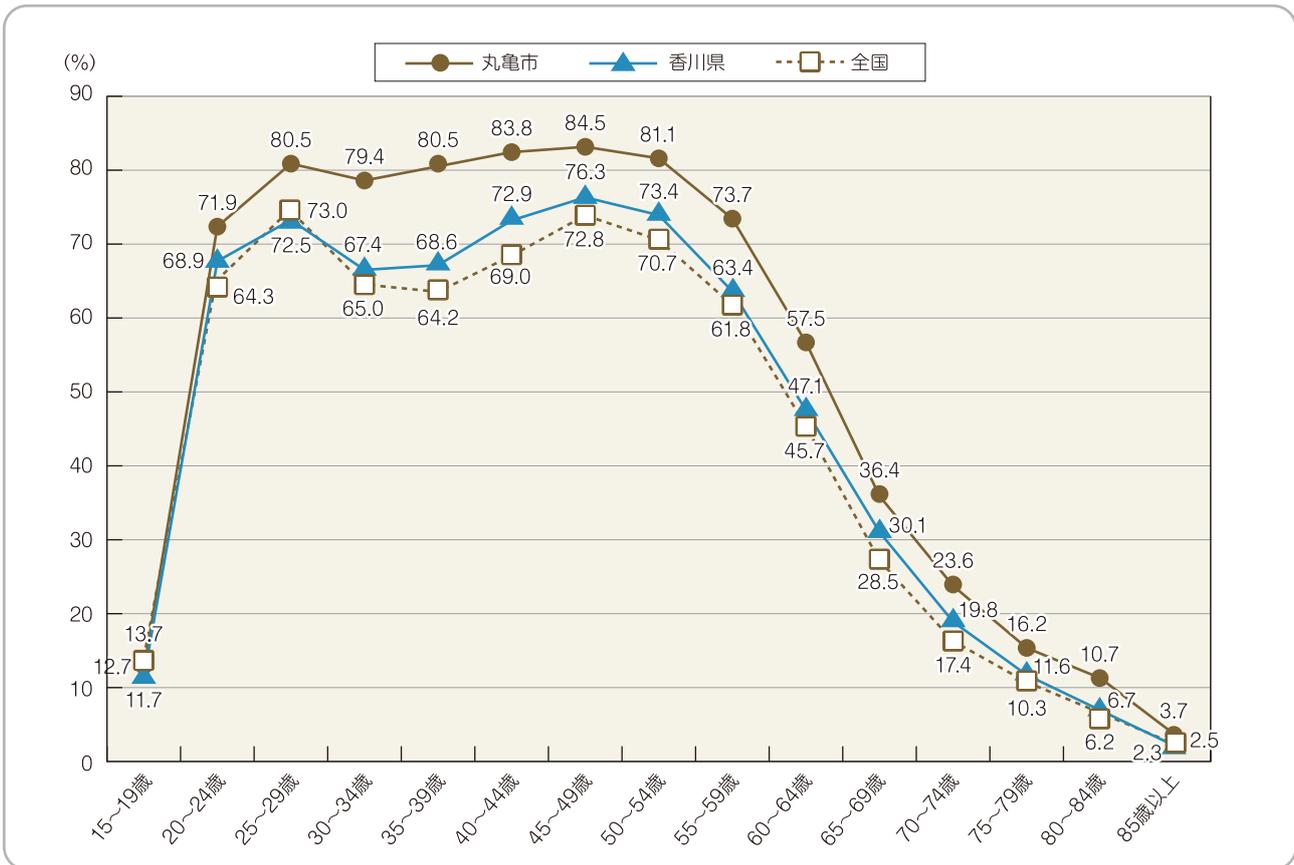


(2) 女性の年齢別就業率

平成22年における本市の女性の就業率を年齢別にみると、いわゆるM字型カーブの谷の部分が浅くなり、欧米型の逆U字型に近い形になっています。また、どの年齢層でも香川県や全国に比べて就業率が高くなっています。

■女性の年齢5歳階級別就業率

(単位：%)



資料：国勢調査（平成22年10月1日）

注記：労働状態不詳を除いて算出

4. 幼稚園・保育所等の状況

(1) 幼稚園の状況

本市には平成26年5月1日現在、公立10か所、私立2か所、合計12か所の幼稚園があります。
 入園児童数は、平成25年度まで減少傾向が続きましたが、平成26年度に若干増えています。

■幼稚園入園児童数・在籍率の推移

(単位:人、%)



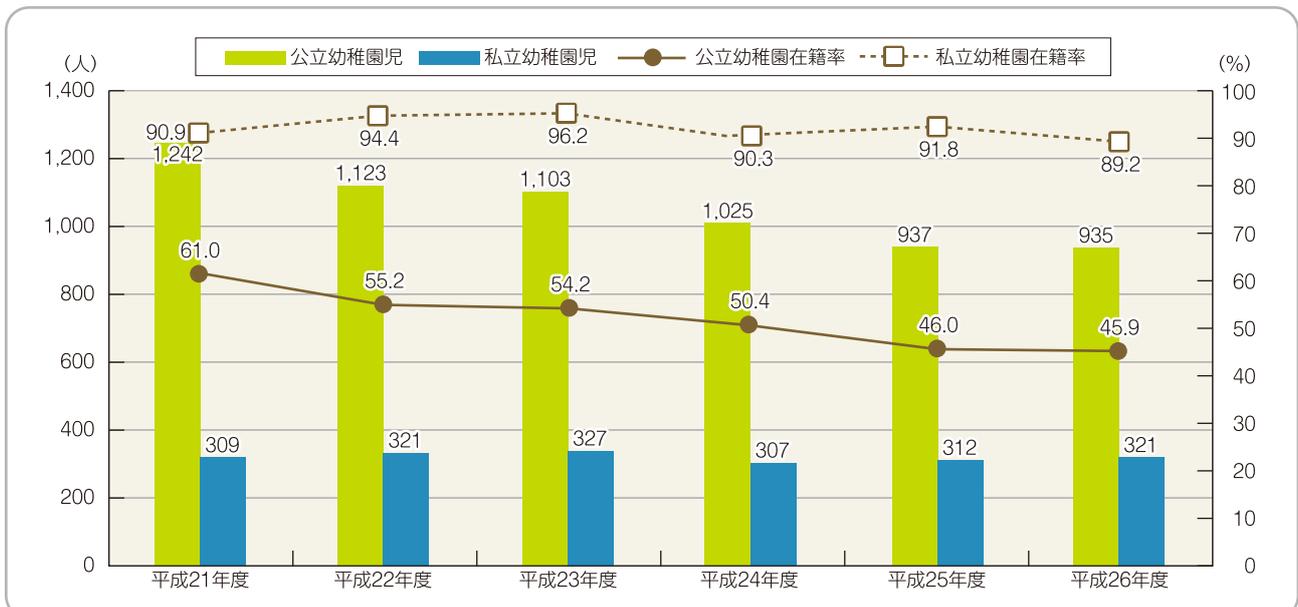
資料：学校基本調査（各年5月1日）

注記：在籍率＝入園児童数÷定員

入園児童数及び在籍率について公立・私立別にみると、公立幼稚園については、入園児童数の減少傾向に加え、平成25年度以降、在籍率は50%を割っています。一方、私立幼稚園の入園児童数及び在籍率は、概ね横ばいが続いています。

■公立幼稚園・私立幼稚園の状況

(単位:人、%)



資料：学校基本調査（各年5月1日）



■幼稚園一覧

幼稚園名	定員 (人)	在籍児童数 (人)	年齢別内訳(人)			
			3歳	4歳	5歳	
公立	西幼稚園	180	79	23	26	30
	城北幼稚園	130	46	13	17	16
	城坤幼稚園	190	90	28	25	37
	城東幼稚園	270	129	42	45	42
	城辰幼稚園	180	110	42	34	34
	郡家幼稚園	295	192	59	66	67
	本島幼稚園	65	1	0	0	1
	あやうた幼稚園	270	96	36	34	26
	飯山南幼稚園	175	63	17	17	29
	飯山北幼稚園	280	129	43	42	44
	公立計	2,035	935	303	306	326
私立	丸亀聖母幼稚園	130	101	39	37	25
	丸亀城南虎岳幼稚園	230	220	73	77	70
	私立計	360	321	112	114	95

資料：学校基本調査（平成26年5月1日）

（2）認可外保育施設の状況

認可外保育施設とは、乳幼児の保育を目的とする施設で、市や県の認可を受けていない施設を総称したもので、その中には、事業所内や病院内で従業員・職員の子どもを預かる施設や、一時預かりのみの小規模な施設などがあります。

平成26年4月1日現在、本市には合計5つの認可外保育施設があり、入所児童数は120人となっています。

■認可外保育施設の概要

名称	所在地	入所児童数
幸せ保育園	郡家町辻214-7	5人
ABCプレイスクール	郡家町647-3	46人
彩芽保育園	三条町781-1	36人
ちびっこクラブ丸亀園	川西町北518-1	6人
英語保育園プリンセス	南条町1番地	27人

資料：香川県（平成26年4月1日）

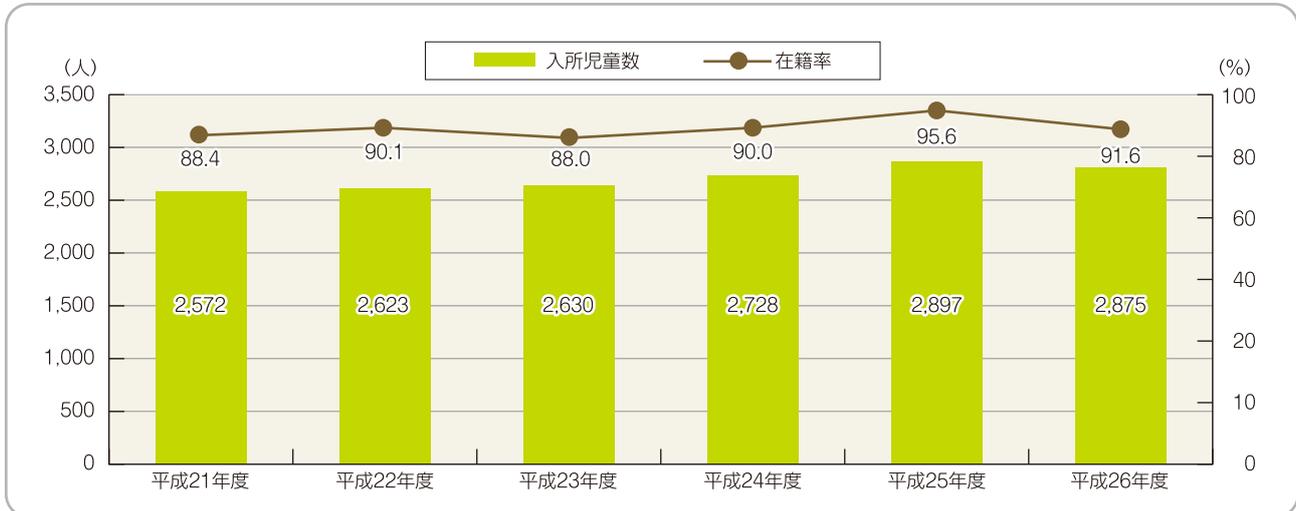
(3) 保育所（園）の状況

本市には平成26年4月1日現在、公立17か所（うち2か所は休所中）、私立10か所、合計27か所の保育所（園）があります。

入所児童数は、平成25年度までは増加傾向にありましたが、平成26年度は若干減少しています。

■保育所（園）入所児童数等の推移

(単位：人、%)

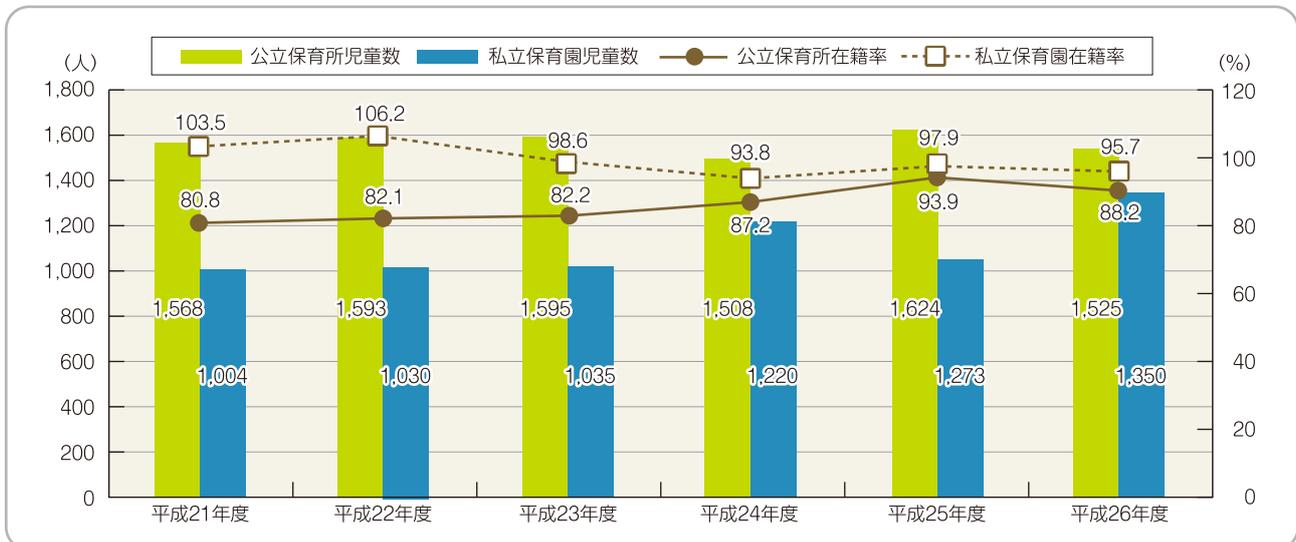


資料：各年4月1日

注記：在籍率=入所児童数÷定員

■公立保育所・私立保育園の状況

(単位：人、%)



資料：各年4月1日

平成25年度の待機児童数（私的待機、求職中を含む）は、年度初めで65人、年度末には242人となっており、特に、0歳児から2歳児までの乳幼児の待機が多くなっています。

■待機児童数の推移

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年度初	47	42	71	49	65	36
年度末	164	163	247	223	242	



■保育所（園）一覧

保育所（園）名	定員 （人）	入所 児童数 （人）	年齢別内訳（人）						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
公立	中央保育所	180	125	0	16	20	26	31	32
	平山保育所	90	93	0	16	25	15	19	18
	土居保育所	90	78	0	11	12	15	19	21
	金倉保育所	90	88	0	15	18	19	18	18
	城南保育所	190	176	0	27	37	37	33	42
	青ノ山保育所	110	92	0	17	18	25	19	13
	飯野保育所	120	124	0	17	21	25	31	30
	垂水保育所	150	125	0	12	19	30	33	31
	広島保育所	休所中							
	城辰保育所	110	102	5	15	21	20	20	21
	本島保育所	30	3	1	0	1	1	0	0
	岡田保育所	110	105	0	23	23	22	17	20
	栗熊保育所	70	65	0	11	11	18	15	10
	富熊保育所	90	68	0	6	15	19	7	21
	飯山北第一保育所	150	145	0	20	25	29	38	33
	飯山北第二保育所	休所中							
	飯山南保育所	150	136	0	21	28	31	21	35
公立計	1,730	1,525	6	227	294	332	321	345	
私立	恵城保育園	250	245	17	41	48	49	44	46
	ふたば乳児保育園	150	153	15	21	33	32	24	28
	誠心保育園	240	199	10	40	39	39	36	35
	丸亀ひまわり保育園	90	75	7	16	13	11	13	15
	ふたば西保育園	90	100	8	18	20	24	15	15
	虎岳保育園	60	60	9	26	25			
	ひつじヶ丘保育園	110	123	8	24	26	19	25	21
	ドルカス乳児保育所	150	140	15	23	26	27	23	26
	しおや保育所	220	198	11	29	36	40	43	39
	誠心保育園はらだ分園	50	57	0	7	14	9	16	11
	私立計	1,410	1,350	100	245	280	250	239	236

資料：平成26年4月1日

5. 小学校・中学校の状況

(1) 小学校の状況

本市には平成26年5月1日現在、18か所（うち1か所は休校中）の公立小学校があります。児童数は年々減少しており、平成26年度では6,459人となっています。

■小学校の推移

(単位：校、人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
小学校数	18	18	18	16	16	17
学級数	260	259	265	275	277	272
児童数	7,004	6,937	6,812	6,750	6,564	6,459

資料：学校基本調査（各年5月1日）

■小学校一覧

(単位：人)

学校名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
城乾小学校	35	42	44	44	41	39	9	254
城坤小学校	91	88	87	101	99	102	22	590
城北小学校	49	51	42	49	54	61	9	315
城西小学校	91	88	96	90	71	94	4	534
城南小学校	91	85	77	98	94	69	20	534
城東小学校	110	98	121	86	110	96	16	637
城辰小学校	58	48	65	53	80	74	18	396
本島小学校	4	2	2	2	0	4	0	14
郡家小学校	128	114	124	142	117	149	12	786
飯野小学校	55	54	48	48	43	58	4	310
垂水小学校	51	71	58	69	70	71	7	397
広島小学校	休校中							
小手島小学校	1	0	0	0	0	0	0	1
富熊小学校	33	39	51	32	38	30	5	228
栗熊小学校	27	16	22	28	25	31	4	153
岡田小学校	45	45	43	34	41	30	3	241
飯山南小学校	70	58	63	64	82	72	12	421
飯山北小学校	111	101	93	93	105	133	12	648
合計	1,050	1,000	1,036	1,033	1,070	1,113	157	6,459

資料：学校基本調査（平成26年5月1日）



(2) 中学校の状況

本市には平成26年5月1日現在、8か所（うち2か所は休校中）の公立中学校があり、生徒数は3,192人となっています。また、本市にはこの他に私立中学校が2か所あり、生徒数は632人となっています。

■中学校の推移

(単位:校、人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
中学校数	7	7	7	7	6	6
学級数	100	102	106	108	108	108
生徒数	3,227	3,213	3,282	3,243	3,219	3,192

資料:学校基本調査(各年5月1日)

■中学校一覧

(単位:人)

学校名		1年生	2年生	3年生	特別支援学級	合計
公立	東中学校	224	227	226	7	684
	西中学校	266	249	250	13	778
	南中学校	267	319	289	8	883
	本島中学校	4	2	5	0	11
	広島中学校	休校中				
	小手島中学校	休校中				
	綾歌中学校	90	85	101	8	284
	飯山中学校	194	176	177	5	552
	公立計	1,045	1,058	1,048	41	3,192
私立	大手前中学校	136	152	146	0	434
	藤井中学校	64	74	60	0	198
	私立計	200	226	206	0	632

資料:学校基本調査(平成26年5月1日)

6. 将来推計人口

(1) 将来推計人口

コーホート変化率法により人口推計を行った結果、総人口は平成27年度以降、微減傾向が続くと見込まれています。

また、年齢3区分別にみると、年少人口及び生産年齢人口は減少しているのに対し、老年人口は増加しており、更なる少子高齢化の進行が予測されます。

■総人口及び年齢3区分別人口の推移

(単位：人、%)

	実績		将来推計人口				(参考)	
	平成26年	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成42年度	平成52年度
総人口	113,350	113,283	113,190	113,056	112,894	112,702	107,877	101,273
年少人口 (0～14歳)	16,333	16,194	16,003	15,839	15,693	15,586	13,881	12,252
総人口比	14.4	14.3	14.1	14.0	13.9	13.8	12.9	12.1
生産年齢人口 (15～64歳)	68,735	67,854	67,310	66,783	66,376	66,038	62,064	55,728
総人口比	60.6	59.9	59.5	59.1	58.8	58.6	57.5	55.0
老年人口 (65歳以上)	28,282	29,235	29,877	30,434	30,825	31,078	31,932	33,293
総人口比	25.0	25.8	26.4	26.9	27.3	27.6	29.6	32.9

資料：実績は、住民基本台帳人口(平成26年4月1日)

将来推計人口は、平成22年～平成26年の男女別各歳別住民基本台帳人口(平成22年～平成24年は外国人を年齢別に按分)を基に、コーホート変化率法で算出

(参考)は、推計した平成27年4月1日の人口を基準として、国立社会保障・人口問題研究所が公表した「生残率」「純移動率」、本市の「子ども女性比」「0～4歳性比」実績値を用いて、性別5歳区分ごとにコーホート要因法で算出した将来推計人口

(単位：人、%)





(2) 将来推計児童人口

コーホート変化率法により将来の児童人口の推計を行った結果、児童人口は減少傾向が続くと予測されており、特に12～14歳の減少が大きくなることが予測されます。

■将来推計児童人口

(単位：人、%)

	実績	将来推計人口				
	平成26年	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
総人口	113,350	113,283	113,190	113,056	112,894	112,702
児童人口(0～17歳)	19,875	19,727	19,555	19,378	19,238	19,044
総人口比	17.5	17.4	17.3	17.1	17.0	16.9
0～2歳	3,021	3,018	3,018	3,069	3,066	3,060
3～5歳	3,183	3,143	3,127	3,026	3,024	3,025
6～11歳	6,586	6,484	6,397	6,380	6,337	6,322
12～14歳	3,543	3,549	3,461	3,364	3,266	3,179
15～17歳	3,542	3,533	3,552	3,539	3,545	3,458

資料：実績は、住民基本台帳人口(平成26年4月1日)

将来推計人口は、平成22年～平成26年の男女別各歳別住民基本台帳人口(平成22年～平成24年は外国人を年齢別に按分)を基に、コーホート変化率法で算出

(単位：人、%)





京極くん